

2022年1月25日

ふらのバス 株式会社

バス決済システム「ふらのPASS」の運用開始について ～ダウンロード不要。GPSとGTFSを活用したキャッシュレス化～

ふらのバス株式会社(本社:北海道富良野市、代表取締役社長:尾崎 庄一)は、スマートフォン利用者のGPS機能とバスロケーションシステム「バスキタ!旭川」(注1)を組み合わせた位置情報とGTFS(注2)のデータから運賃を自動計算し、QRコード決済するサービスを開始します。

新たに運用を開始する「ふらのPASS」では、路線バスのQR決済システム、クレジットカード決済での電子乗車券サービスを先行してサービスの提供を行います。順次、路線バス電子回数券、乗車券と施設利用券を組み合わせたセット券及び、弊社旅行センターが企画実施する着地型旅行商品の販売機能を追加する予定です。

弊社は、ふらのPASSを活用し富良野市が推進する「スマートシティ構想」の一端を担い、取り組みを推進して参ります。



ふらのPASS ロゴデザイン

■背景と課題

富良野市は2019年に中国のIT企業・テンセント(チャットアプリ「WeChat(微信)」や決済アプリ「WeChatPay(微信支付)」を展開)と日本の自治体としては初めて連携協定を締結しました。富良野市においてもコロナ収束後のインバウンド回復に備えることは勿論のこと、コロナ禍でQR決済等の非接触型の決済方法が急速に普及したことからバス車内での非接触型決済方法の導入を検討しました。しかし、交通系ICカードは初期導入費用・維持費用が多く発生すること。普及エリアが札幌圏を中心とした一部に限定されていることもあり、地方都市の交通事業者にとって導入は消極的でした。

弊社では、今般の観光庁「既存観光拠点の再生・高付加価値化推進事業(区分2事業者連携型)」の補助事業を活用し、決済用車載装置を搭載しない新たなキャッシュレスシステムを構築し運用いたします。

地域住民の方に対する利便性の確保は勿論のこと、宿泊施設・食事施設・観光施設等、そして交通

事業者が一体感を持って富良野市全体のキャッシュレス化を推進し観光で訪れるお客様に「安心して、ストレスなく旅する」環境を提供して参ります。

■ふらのPASS概要

1.利用開始日

2022年1月26日(水)～

2.利用可能路線

全路線(旭川線・西達布線・麓郷線・御料線・麻町線)

3.提供サービス

▼1月26日 利用開始

QRコード決済を用いた路線バスの運賃精算

クレジットカード決済による電子乗車券の購入

▼機能追加予定

乗車券と観光施設利用券を組み合わせたセット券の販売

募集型企画旅行の販売

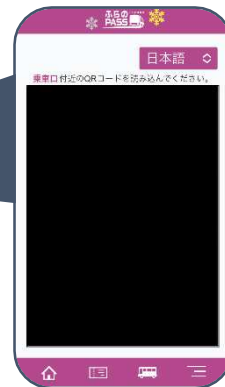
4.ふらのPASS専用サイト

<https://www.furanobus.jp/furanopass/>

5.利用イメージ



【乗車】



① QRコードをスキャン

② 位置情報を取得

スマートフォン利用者のGPS機能とバスキタ!の位置情報を組み合わせて利用者の位置情報を取得



【降車】



③ QRコードをスキャン

④ 位置情報を取得

スマートフォン利用者のGPS機能とバスキタ!の位置情報を組み合わせて利用者の位置情報を取得



⑤ 運賃を自動計算

乗車・降車の位置情報から運賃を計算

PayPay が起動します

「支払う」をタップし、精算完了

ふらのPASS 精算完了画面に自動移行します

画面を乗務員にご提示ください



■報道関係の方からのお問い合わせ

ふらのバス株式会社 営業部 白井 英行

☎ 0167-23-3131

■システム開発

株式会社コンピューター・ビジネス(本社:北海道旭川市 代表取締役社長:阿久津 秀人)

☎0166-65-4511 民需ソリューション事業部 営業企画課

注1) バスキタ! 旭川(株式会社メディア・マジック 本社:北海道札幌市中央区 代表取締役:里見 英樹)

注2) General Transit Feed Specification (公共交通データフォーマット)